



## Profile

### 株式会社日和ファーム

有機JAS規格や、とくしま安2GAPなど取得し、地球にも人にも優しい米づくりを続けている。最近では、阿南市役所でのトライアルサウンディングやマルシェ等、イベントへの参加にも力を注いでいる。



## 食べる人の健康を 願いながら行う 安心・安全な無農薬米作り

こだわりは、田んぼに何も入れないこと。化学肥料や農薬を一切使用せず、有機農業でお米を栽培している日和ファーム。粳だねを60℃のお湯につける温湯消毒に始まり、苗を育て、田植えや手作業での除草や収穫等多忙な米づくりだが、年々圃場を増やし2022年は25tを出荷した。

農業を行うのは、ドジョウやスッポン、まるで水路の主のような大ナマズ、サンショウウオ等も現れる豊かな自然環境。日和ファームでは、他所で工事等により、居場所のなくなった絶滅危惧種植物であるコガマを圃場に移植し保全を試みるなど、自然と共存しながら農業を行っている。

このような環境の中、育てられたお米をSDGs米として、農業体験と出来上がったお米をセットにした企業向けに販売するオーナー制度の取り組みが令和4年度からはじまり、関西圏の企業から好評を博している。

今後は、圃場の管理点検等も、地球環境にも社員にも負担にならないドローンなどで行うことはできないかと模索しているそうだ。青い空と山々。毎朝、東から朝日が差し込み、緩やかな丘陵地に水をたたえた田が遠くまでひろがる。日和ファームは、これからもこの場所から多くの人にお米を届けていく。